

安全・安心まちづくりNews 第199号



春から小学生になるお子さんが いらっしゃる保護者の方へ



～ お子さんと話し合しましょう ～

- 身の危険を感じたとき、助けを求めて逃げ込める「**こどもSOS (110番)**」がどこにあるのか、また子供の行動範囲を確認しましょう。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズは、すぐ使えるところにつけましょう。
電池が切れていないか、ブザーが壊れていないかの定期的なチェックも忘れずに！
- 不審者は、優しそうな素振りをしたり、困った振りをしたりして近づいてきます。



不審者から身を守るための5つのポイント

はなれる

相手からすぐに触られない距離（両手を広げた程度）をとりましょう。



ことわる

「いやだ!」「やめて!」「車には乗りません!」とハッキリ伝えましょう。



おおきなこえ

周りの人に聞こえるように、大きな声で助けを呼びましょう。



にげる

逃げ込める場所を見つけておきましょう。「こどもSOS」やそれ以外の建物、お店もあります。



つたえる

何があったのか、すぐ大人に話をしましょう。



～ ながら見守り、始めてみませんか?～

「ながら見守り」は普段の暮らしの中で気軽にできるボランティア活動です。

(例えば「散歩をしながら」「花の水やりをしながら」「買い物しながら」等)

できるだけ多くの目で子供を見守ることが出来れば、犯罪のリスクを下げることができます。

子供の登下校時間帯の「**登校 午前7時～午前8時台**
下校 午後3時～午後4時台」の見守りが効果的です。

ヨイチメールに登録しませんか?

不審者情報などの防犯情報や交通事故防止などの交通情報を配信しています。

